



Google AdSense

追尾広告に関するアップデート

オンライン パートナーシップ グループ



追尾広告とは

The screenshot shows a webpage from thedrive.com with the URL thedrive.com/news/2989/mercedes-benz-gorden-wagener-talks-about-the-timelessness-of-the-sls-amg. The main content is an article titled "Mercedes-Benz's Gorden Wagener Talks About The Timelessness of the SLS AMG" by Jonathon Klein, dated September 23, 2013. The article features a large image of a room with ornate furniture and a vase. A red box highlights a bottom banner advertisement for a 2019 Ford Ranger. The banner includes the text "2019 RANGER", "FROM \$24,999 (MSRP)", "36 MONTH WARRANTY", and "3.5L I-4 FORD ECOBOOST". It also features a small image of the Ford Ranger and a portrait of a man.

追尾広告のメリットについて

追尾広告の効果

- 広告がユーザーの目に触れる時間が長くなり、クリック率 (CTR) の向上が見込めます。ご利用後、広告ユニットの CTR が約 2 倍になった事例もございます。
- 縦幅の長いページにて、サイドバーの余白を収益化できるようになります。

追尾広告の導入についてのアップデート

以前の追尾広告導入条件:

1. 一定の収益を得ているアカウント
2. Google によって承認されたアカウント

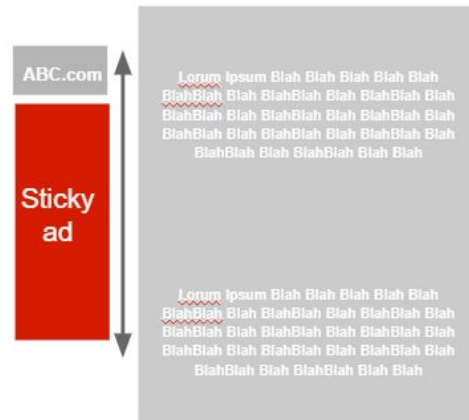
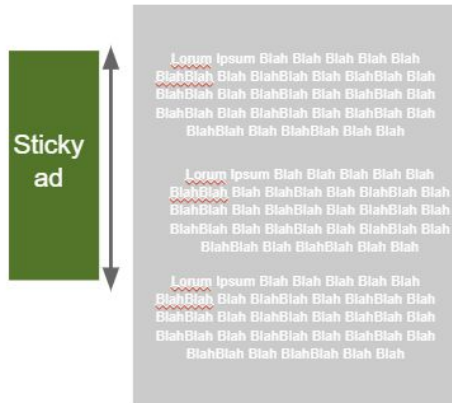
現在の追尾広告導入条件

1. AdSense をご利用いただいている全てのアカウント
2. Google からの承認・問合せは不要

導入に関する注意事項

- 広告がコンテンツに被ったり、配置位置が近すぎないように実装ください。また、広告が全て表示されるようにに実装ください。
- 掲載場所は、縦のスクロールのみにご利用可能です。マウスのカーソルを追尾するような実装は禁止ですので必ず固定して広告が表示されるように実装ください。
- 原則として、余白部分での実装となります。コンテンツやナビゲーションリンクの下に追尾広告が表示されるようにしてください。広告と一緒にコンテンツやナビゲーションリンクが追尾されることは禁止となります
- 広告をユーザーのスクロール以外の動作で非表示にする実装は禁止されています。
- 第三者パーティの広告と一緒に追尾されることは禁止となります。
- スクロールの際、広告はスムーズに追尾されるようにしてください。断続的な動きは禁止となります。
- 追尾広告の表示は 1 ページにつき 1 枠までとなります。
- モバイルサイトに導入する場合、アンカー広告の形式として配信して下さい。

導入例



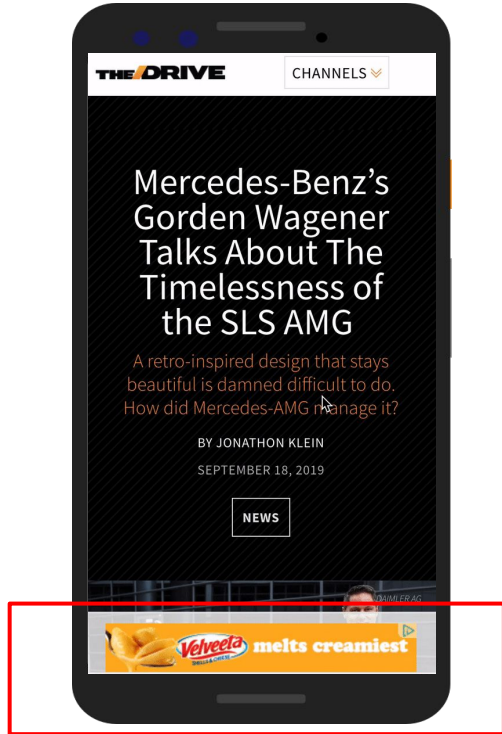
モバイルサイトへの導入について

モバイルサイトへ導入される場合...

1. コンテンツと広告を切り離し、コンテンツと重ならないようご導入ください。
2. アンカー広告の形式(ページ上部もしくは下部)で配信して下さい。

Lorem ipsum dolor sit
amet, consectetur
adipiscing elit. Duis eu
tortor in arcu varius
maximus et in quam.
Suspendisse tellus nisi,
condimentum ut
metus vitae, posuere
pellentesque

追尾広告



実装方法

実装は CSS や JavaScript / プラグインを用いるなど、サイト運営者様にお任せしております

CSS実装例

HTML	CSS
<pre data-bbox="421 445 1136 952"><div id="stickyunit"> <script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script> <!-- example-ad-unit --> <ins class="adsbygoogle" style="display:inline-block;width:160px;height:600px" data-ad-client="アカウントID" data-ad-slot="ユニットID"></ins> <script> (adsbygoogle = window.adsbygoogle []).push({}); </script> </div></pre>	<pre data-bbox="1186 456 1503 576">#stickyunit { position: fixed; }</pre>

よくいただくポリシー質問集

- ポリシーは専門部署にて都度判断を実施させていただいておりますので、あくまでも一般的な例でありますことを予めご了承頂きますと幸いに存じます。

- ポリシー及び、ポリシー基準はよりよいユーザーエクスペリエンスのため、常に改善・調整がされております。今回ご案内差し上げます内容も今後、変わる可能性がございますこと、ご留意下さいませ。

ご質問

ポリシー違反は何回行えばアカウントの停止になりますか？

回答

ポリシー違反は累積制(x 回違反を行えばアカウントの停止)ではなく、違反の深刻度で判断されており違反措置の重さも異なって参ります。

例えば、軽度のポリシー違反であればページレベルの違反措置が付与され、より深刻な違反であればサイトやアカウントレベルでの違反措置が付与されます。

「何回ほどページレベルの違反を行えばサイトレベルの違反となるか」というご質問もよくいただきますが、こちらも同様、回数ではなく深刻度によって判断されます。

ご質問

ポリシー違反に関するメールが届いたが、アカウントのポリシーセンターには何も表示されていないです。

回答

ページコンテンツは定期的に審査され、違反である場合、ポリシーセンターに表示されます。一方、ポリシー違反のメールが届いた後に再審査が入り、違反措置が解除されるケースもあります。そのため、メールとポリシーセンターの表示に齟齬が起きることがございます。

ご質問

AdSense に関するコンテンツに広告コードを貼ってよいでしょうか？

回答

AdSense に関する紹介や事例記事を書かれるユーザー様が多くいらっしゃいます。現状のポリシーでは、弊社プロダクトに関するコンテンツに広告コードを貼ってはいけないという禁止事項はございませんのでご安心下さいませ。

ご質問

ポリシー違反がついたページのコンテンツを全て削除しましたが、違反が外れません

回答

ポリシー違反がページに付いたため、コンテンツを全て削除されるユーザー様が多くいらっしゃいますが、広告コードが入った状態でコンテンツを削除されますと、コンテンツの無いページ(価値の低いページ)として別のポリシー違反が付く可能性もございます。

ポリシー違反の修正はページの問題箇所の修正、もしくはコードの削除(収益化の停止)でご対応いただきますようお願い申し上げます。

ご質問

第三者広告(別会社様の広告)が入っているページに AdSense を貼ってもよいでしょうか？

回答

可能となっておりますが、第三者広告の内容もページコンテンツの審査対象となります。

仮に第三者広告に成人や暴力的なコンテンツがある場合、ページに違反措置がつく可能性がございますこと予めご了承下さいませ。